

環 境 報 告 書



平成28年8月1日～平成29年7月31日

株式会社サンレイメディカル

1. 環境方針

<基本理念>

株式会社サンレイメディカルは地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、『地球環境との調和』を意識した企業活動を通じて、自社及び取引先の環境保全活動を推進する事により、社会や地域への責務を果たしていきます。

<基本指針>

株式会社サンレイメディカルは、『できることから推進しよう小さな循環の環』をスローガンに、以下の方針に基づき環境管理活動を行います。

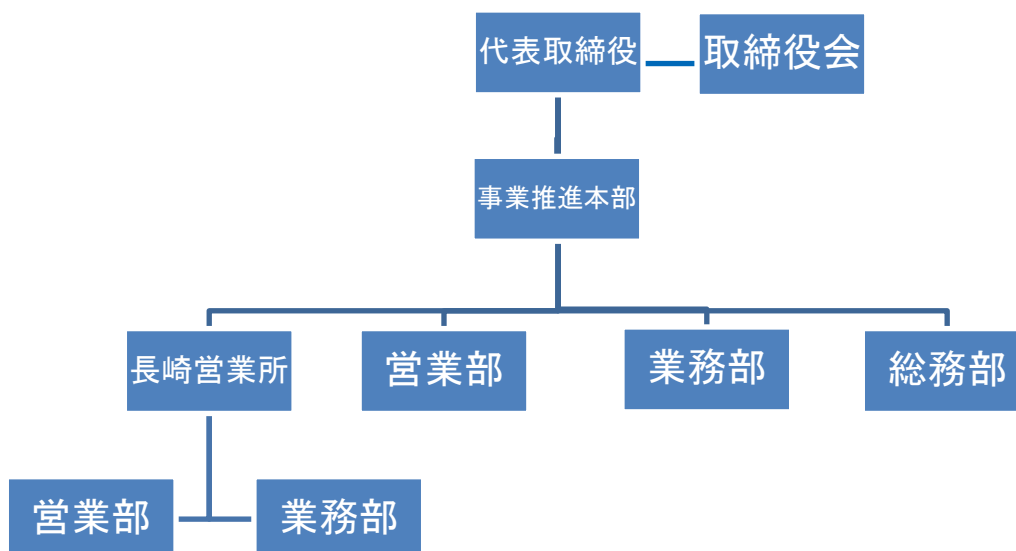
- (1) 当社では、環境側面を毎年見直し、関連する適応可能な法的要求事項及びわが社が同意するその他の要求事項を順守するとともに、環境保全のための社内規定を作り、汚染の予防を図ります。
- (2) 当社の活動による環境への影響を評価し、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的を設定し定期的に見直しを行うとともに、環境マネジメントシステムを運用し継続的に改善を行います。
- (3) すべての廃棄物のリサイクルシステムを確立し資源の有効利用の徹底を図ると共に、減量化を積極的に推進します。
- (4) 車輦の燃費向上に取り組むことによる軽油消費削減・二酸化炭素の排出削減へ協力し、また太陽光パネル、LED電球導入による省エネルギー政策へ積極的に協力します。
- (5) 社内環境教育や、社内広報活動を実施し、全社員の環境方針への理解と環境保全に対する意識向上を図ります。
- (6) 医療廃棄物処理業としての自覚と誇りを持ち、排出事業者に安心と安全を提供します。
- (7) 協力企業との環境に関する協力関係を強化します。
- (8) 本環境方針は、外部からの要求に応じて公表致します。

2. 事業の概要

・会社概要

事業所名及び代表者氏名	株式会社サンレイメディカル 代表取締役 田原昌明
所在地	本社：熊本県阿蘇郡西原村布田834-171 乾原事業所：熊本県阿蘇郡西原村布田字乾原1129 長崎営業所：長崎県長崎市古賀町995-1
連絡先	本社 TEL (096) 279-4311 FAX (096) 279-4313 長崎 TEL (095) 894-4997 FAX (095) 894-4985
設立	平成2年3月
資本金	1000万円
事業の内容	産業廃棄物及の収集運搬及び中間処理、一般廃棄物の収集運搬 医療機器・消耗品の販売

・組織図 (H30.1.1現在)



・ 許可内容 (H30. 1. 1現在)

【産業廃棄物収集運搬業】

都道府県 政令市	許可番号	許可年月日	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラ	陶磁器 ガラス プラスチック	金属くず	ゴムくず	紙くず	木くず	繊維くず	動植物残渣	銻さい	がれき	ばいじん
		有効年月日																
熊本県 【優良認定】	04300001752	H29.12.28 H36.11.7	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○	○			
熊本市	08112001752	H27.10.26 H32.10.24	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
福岡県 【優良認定】	04000001752	H27.12.4 H34.12.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
長崎県 【優良認定】	04200001752	H27.11.28 H34.11.27	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
長崎市	07913001752	H27.2.23 H32.2.22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
大分県	04402001752	H26.2.22 H31.2.21	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
佐賀県	04103001752	H29.7.24 H34.7.23	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
宮崎県	04509001752	H27.11.21 H32.11.20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
鹿児島県	04609001752	H25.3.12 H30.3.11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

● 積替保管許可

【特別管理産業廃棄物収集運搬業】

都道府県 政令市	許可番号	許可年月日	感 染 性 廃 棄 物	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	燃え殻										
		有効年月日																
熊本県 【優良認定】	04350001752	H27.2.18 H34.2.17	○	○	○	○	○	○										
熊本市	08162001752	H25.3.24 H30.3.23	●	●	●	●	●											
福岡県 【優良認定】	04050001752	H27.12.4 H34.12.3	○	○	○	○	○	○										
長崎県 【優良認定】	04250001752	H27.12.2 H34.11.27	○	○	○	○	○	○										
長崎市	07963001752	H27.2.23 H32.2.22	●	●	●	●	●											
大分県	04452001752	H26.3.2 H31.3.1	○	○	○	○	○	○										
佐賀県	04153001752	H29.7.24 H34.7.23	○	○	○	○	○	○										
宮崎県	04559001752	H27.11.21 H32.11.20	○	○	○	○	○	○										
鹿児島県	04659001752	H25.3.12 H30.3.11	○	○	○	○	○	○										

● 積替保管許可

【中間処理業：熊本県】

1	分解・分別	ガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く）及び陶磁器くず、金属くず、廃プラスチック類（以上、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンを除く廃電気機械器具に限る）
---	-------	--

3. 環境目標と実績

産業廃棄物（特に医療廃棄物）の収集運搬及び処分を主な業務とする弊社において最も環境に影響を与えるものは、収集運搬時に使用する車両の二酸化炭素排出と事務所内の資源（電気、紙資源等）の浪費です。これらの環境負荷を軽減するために、以下の目標を設定して環境保全活動を推進する事により、社会や地域への責務を果たしてまいります。

【28年度環境目標】 28年8月～29年7月まで

- (1) 二酸化炭素排出量の削減
- (2) 社内から出る廃棄物の削減・リサイクルの推進
- (3) 事務用品グリーン購入比率の向上
- (4) リサイクルの推進

【環境保全に向けた具体的な取り組みと実績】

(1) 二酸化炭素排出量の削減

<p>目標 車両毎に目標燃費を定め、二酸化炭素排出量の削減を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○エコドライブの推進（急発進、急加速の防止とアイドリングストップの実施） ○新型車両の導入 <p>手段</p> <ul style="list-style-type: none"> ○法定速度の順守 ○交通安全講習会の実施 ○車両点検（日常点検、法定点検）を行い車両の異常を未然に防止する ○太陽光発電によるCO₂削減 	<p>目標達成</p> <p>前年度CO₂発生量 105.8</p> <p>今年度CO₂発生量 102.1</p> <p>約3.5%削減 (単位：kg-CO₂/t)</p>
--	---

(2) 社内から出る廃棄物の削減・リサイクルの推進

<p>目標 紙ごみほかりサイクル量の5%アップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ドキュワークスの活用 <p>手段</p> <ul style="list-style-type: none"> → 紙ではなくデータで保存 → ファックスの送付状は印刷せずにドキュワークス上にて送付する ○梱包用ビニールのリサイクルを推進 ○機密文書以外の古紙はリサイクル 	<p>目標未達成</p> <p>前年度リサイクル量 653kg</p> <p>今年度リサイクル量 670kg</p> <p>約3%増加</p>
---	---

(3) 事務用品グリーン購入比率の向上

<p>目標 事務用品のグリーン購入比率を金額ベースで70%とする</p> <p>手段</p> <ul style="list-style-type: none"> ○グリーン商品の積極的購入 ○再利用可能なものは極力再利用して無駄を削減する 	<p>目標達成</p> <p>購入比率 74%</p>
--	-----------------------------

(4) リサイクルの推進

<p>目標 社内及び社外研修を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社内研修 10回/年 ○社外外部研修 5回/年 ○社外（顧客への）研修 15回/年 	<p>目標達成</p> <p>社内研修 12回/年</p> <p>社外研修 7回/年</p> <p>社外研修 25回/年</p>
--	--

4. 29年度環境目標

環境目標	目標値	方策
二酸化炭素排出量の削減	売上百万円当りで前年度比1%の削減	エコドライブ推進 低燃費車両の導入
廃棄物の削減及びリサイクルの推進	紙ゴミほかりサイクル量を5%アップ（前々年度実績より）	古紙分別の徹底 ビニール、プラスチック包装のリサイクルを推進
事務用品グリーン購入比率の向上	事務用品のグリーン購入比率を金額ベースで70%とする	グリーン商品の積極的利用
リサイクルの推進	社内研修 10回/年 社外（外部）研修 5回/年 顧客への研修 15回/年	・社内研修会を開いて分別方法について学ぶ ・顧客へのリサイクル処理の提案及び分別方法についてレクチャー